



あそべるとよたプロジェクト

とよたのまちなかを本気であそぶ、つかいこなす！

豊田市より資料提供

豊田市駅周辺にある開けた空間“まちなかの広場”を、“人”の活動やくつろぎの場として開放し、さらにはとよたの魅力を伝え、とよたに愛着を持てる場所として、使いこなしていく取組み。

現在は日常的なにぎわいが少なく、発表の場として使うことも難しい、まちなかの広場。そんな場所で、市民・企業・行政が一体となってアイデアを出し合い、みんなの“やってみたい”ことを実現しながら、より使いやすい広場に生まれ変わるための継続的な仕組みを創る。



あそべるとよた推進協議会

- 官と民の広場管理者などが構成員となり、まちなかの広場の活用やその仕組みづくりを推進する組織
- 構成メンバー
豊田市中心市街地活性化協議会・(一社) TCCM、豊田市駅前開発(株)、豊田市駅前通り南開発(株)、豊田市駅東開発(株)、豊田まちづくり(株)、豊田市(公園課・都市整備課・土木管理課・商業観光課(事務局))



あそべるとよたDAYS(平成28年7月22日～11月30日)

- 期間中、豊田市駅周辺の9か所の広場で、38団体(58件)がイベント等を実施
《実施例》



広場deライブ&カフェ
(参合館前広場)



みんなで奏でよう♪とよたの木づかいぬくもり音楽会
(シティプラザ)



桜城址シネマ
(桜城址公園)

ペDESTリアンデッキ広場長期飲食等事業公募事業(平成28年4月26日～10月31日)

- 公募により採択された事業者によって、約半年にわたり飲食事業を実施。また、その他の役割として、清掃などの広場の日常管理、イベント誘致・協賛の獲得、各種イベントの現場調整を実施



営業の様子(昼)



営業の様子(夜)



イベントの誘致(盆踊り)